

～第3回かわにし市民会議 改善提案シートまとめ～
【第4班 文化・歴史の活かし方】

1 魅力

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
愛着	住民がまちを大事に思っているか	・川西を学び、愛着を持ち、文化やまちづくりに参加 ・参加型事業、プロジェクトを創出	・楽しみをつくっていく。文化や自然をつないでいく	・情報の提供 ・イベントの企画、コーディネート（住民参加型の取り組み）
シンボル	地域固有のシンボルがない	・寄付金を募る	・市の重要事業への位置づけの依頼	・寄付金のPR ・勝福寺古墳の整備 （前方後円墳が見渡せるようにする）
	川西市を自慢できるものがない	・もっと川西を知る	・楽しみをつくる ・サポート隊募集 ・コミュニティ内でもコミュニティとして活性化する取組等の検証	・街の宝物サポート隊を結成する。（清和源氏や多田神社、サポート隊を4班のメンバー有志で結成） ・教育・観光など文化を広く捉え、川西市としての目玉を新たに創出 ・能勢電とのタイアップ（各駅への足湯設置、駅名を活かした観光タイアップ、能勢電への源氏プリントなど）
歴史・文化財	文化財の理解が進んでいない	・たくさんの知識をつける	・資料等を提供する	
	文化財が点在している			・ウォーキングマップを作成する（熊野古道を参考に） ・web等で歴史と併せて紹介する
	文化財が活用できていない	・機会があればイベントに出来るだけ参加する	・友人とも話題にする	・イベント等をホームページでこまめに発信する
	・三ツ矢記念館の活用		・記念塔付近の草抜きをする	・市の花を植え、観光地とする（例：アンデルセン公園）
	・加茂遺跡（埋められており見ることができない）			・遺跡を見える形にし、見学できるようにする（例：尼崎市の田能遺跡） ・加茂遺跡資料館で勾玉を販売
・多田神社	・多田神社を知る		・キャッチコピーを作成する（単純で分かりやすく）	

1 魅力 (続き)

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
情報	文化・歴史、イベント等が知られていない、知名度が低い	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の史跡を歩く ・体験する ・趣味を通じて知見を深める。 ・知人、友人、家族との情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会等に歴史クラブ創設を呼びかける ・歴史を学ぶ場を作る ・サークル活動、勉強会の中で住んでる町を知る ・子どもが参加しやすい体験型イベントを行う ・電子媒体を用いて地域主催のイベントの定期的な情報発信（感想を添えたもの） 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校で歴史の授業を充実させる。 ・若年層が興味を示すものを優先に伝える（漫画冊子の配布等） ・子どもが参加しやすい体験型イベントを行う ・電子媒体を用いて地域主催のイベントの定期的な情報発信（感想を添えたもの） ・川西の歴史の資料を市のHPで公開（本にして配布すると費用がかかる） ・近郊市町村との連携、共同でのイベントや祭りを行う
	・三ツ矢サイダー発祥の地の知名度が低い			<ul style="list-style-type: none"> ・アサヒ飲料と連携する。 川西独自の歴史を感じる商品(味)を開発する 関西オリジナルブランド（ウィルキンソンと三ツ矢サイダーとカルピス）でPRする 炭酸水を飲料用だけではなく、洗顔やお風呂用で発売する。
	場所が分かりにくい、案内が少ない	・道がわからず困っている人に道案内をしてあげる	・案内マップ・標識の整備	・案内マップ・標識の整備
	・勝福寺古墳	訪ねてみる	案内板の明確化	行先を表示するものが少なく小さいため改良する
	・源氏の里		インフォメーションを増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・かわにしIC出入口付近に源氏の里案内板の設置 ・インフォメーション増設（駅・道端・史跡前） ・自販機の色を青（アサヒ）から緑（三ツ矢サイダー）にする。

(意見)

- ・観光客を呼ぶよりも、住民・子どもの週末に何をサービスし、楽しみを与えられているのかが重要
- ・文化 = 歴史ではない。文化は生活や楽しみの要素が大きいので、これと組み合わせないと普及しない。
- ・歴史マニアの町にはしたくない
- ・行政は予算も限られるため、企業の事業に結び付けるコーディネーターの役割を担ってほしい。

2 くらし

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
交通	能勢電が高く、利用者が少ない	・利用しない	・電車を楽しめるプログラム（足湯やハイキング）を提案する ・歴史巡りで1回特別チケット ・電車に川西市の宣伝のパンフレットを貼る	・季節ごとにイベントを企画して利用者を増やす
住民意識	歩きタバコをする人が多い	・呼びかけ ・歩きタバコ等、他者の嫌がる行為をやめる	被害を受ける人がいるということを意識してもらう	・ポスター作成や呼びかけをする ・啓発活動の継続
美化	町に雑草が多く、ごみも落ちている。	・ボランティア活動に参加する	・「ごみの不法投棄禁止」の看板が色あせて見えないため補修する。	・時給をつけるなどして、清掃をもう少し仕事として取り入れてはどうか。

（その他）

・川西の水道料金が高いので、阪神水道事業団への切り替えを要望する。

3 情報

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
市の方針	まちの目指すべき姿がわからない	・美化に努める。花を植える	・知り合いでなくても声をかけることで治安が良くなる	・花好きの人が多く、市全体でそういう活動の呼びかけをする ・具体的な姿をハード、ソフトの両面で定義する
公開・広報	行政から市民への情報発信が少ない。	・SNS等への発信 ・市のHPやインターネットを通じて勉強する	・地域特有のイベント情報等を行政側に共有 ・自治会活動等で構成員への周知を行う	・情報収集、HP等への情報掲載 ・市のHP等で頻度を高く情報発信する ・新しく住民になる方に、情報提供する仕組みを作る ・カフェに川西情報誌を配布する ・広報誌の種類をターゲット別に分けてメッセージを強化する

（意見）

・住民登録時に希望する方からメールアドレスを収集し、イベント情報を配信してはどうか
（例：住民登録時に市の歴史等の情報冊子を提供するなど住民意識を向上させる）

4 産業

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
特産品	川西市の特産品が買いにくい(専用のショップでないと買いにくい)	・買いに行ってみる	・地場スーパーなどもう少し取り扱ってみる	・市内でもっと売り出す